

令和4（2022）年度
滋賀県臨床検査技師会
事業計画



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

(ver-1)

目次

- I. 事務部
- II. 組織部
- III. 渉外部
- IV. 広報部
- V. 公益活動部
- VI. 精度管理部
- VII. 学術部
- 予算計画（未）

I. 事務部

適正な法人運営が行われるよう、各種事項の管理・運営を行う

1. 令和4年度定期総会
開催日：令和4年6月3日（金） 開催場所：草津市立市民総合交流センター（予定）
2. 理事会の開催（定例：毎月第1水曜日、又は、必要に応じ）
3. 常務理事会の開催（2ヶ月毎、又は、必要に応じ）
4. 法人に関する各種契約・申請・報告に関することの管理
5. 技師会会議室の管理・運営（利用向上の促進）
6. 会員・関連団体の慶弔に関すること
7. 関連団体との連帯強化
8. タスク・シフト実技講習会*に関すること
9. その他、法人運営に関すること

*タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会

第2回実技講習会 令和4年10月23日（日） 医療研修施設「ニプロ iMEP（アイメップ）」（予定）

第3回実技講習会 令和5年3月12日（日） 医療研修施設「ニプロ iMEP（アイメップ）」（予定）

タスク・シフト/シェアに関するワーキンググループ

役名	氏名	所属施設
実務責任者	西尾 久明	滋賀県立小児保健医療センター
実務副責任者	守安 岳征	大津赤十字病院
実務委員	大本 和由	済生会守山市民病院
実務委員	西村 精児	近江八幡市立総合医療センター
実務委員	北村 友莉子	地方独立行政法人 公立甲賀病院
実務委員	足立 徹	済生会滋賀県病院
実務委員	湯本 浩史	滋賀医科大学医学部附属病院
実務委員	清水 治美	高島市民病院
実務委員	一岡 英樹	市立野洲病院
実務委員	小中 茂吉	市立野洲病院

II. 組織部

会員管理は元より、新入会員研修、青年部会、施設代表者会、厚生事業などを通じ、会員の交流を図りながら情報交換・情報共有の場とし組織強化を図る。

1. 会員管理
2. 1. 新入会員研修会 開催日：令和4年8月（予定）
新入会員の技師会に対する理解を深める研修会を開催する。会員と役員との交流を通じて技師会活動、生涯教育、学術活動、青年部等 積極的な参画を促す。
青年部部員にも参加を願う。
3. 青年部研修会 年間2回開催 開催日未定
これからの技師会活動を担う後継者の育成を目的とし、青年部の基盤づくりを促す。
4. 施設代表者会（臨床検査技師長・責任者会議） 令和5年3月（予定）
技師会活動の話題、問題点等を討議する機会を持つ共に、会員間の交流、情報交換を促す。
5. 地域ニューリーダー育成研修会（施設代表者会議と合同開催 予定）
中堅以上の経験を有する者を対象に、滋賀県技師会で活躍できる次世代のリーダー育成を目的とする研修会を開催する。
6. 永年会員表彰 滋賀県医学検査学会にて表彰 対象：滋臨技継続15年以上で、45歳以上の会員
7. 未加入技師への入会促進
組織強化の観点より、未加入技師の所属施設長から積極的に勧誘する。
8. 厚生事業（令和4年10月予定） 会員の親睦を図るために、レクリエーションを行う。

青年部

1. 新入会員研修会（参画） 開催日：令和4年8月（予定）：組織部主催
青年部の紹介を行い青年部企画の参加者を募る。
2. 青年部企画 開催日：令和4年8、11月、令和5年2月（各地区で1回開催予定）
新人・若手技師に向けての企画を実施し、他施設会員との交流、情報交換を促す。内容（未定）

III. 渉外部

当会の活動にご理解・ご賛同いただける、企業・団体様へ「賛助、協賛、広告」を呼びかけ協力をお願いする。
また、医療関連団体との交流を図る。

1. 医療関係の企業への賛助会員への加入の推進を図る。
2. 医療関係の企業への会誌（滋臨技だより）の広告のお願い。
3. 医療関係の企業への滋賀県医学検査学会の学会賛助並びに講演集（滋賀医学検査）の広告のお願い。
4. 関係団体との連携に関する事
5. その他渉外に関する事（啓蒙宣伝・関係法規など）

IV. 広報部

講演会・研修会などの案内、臨床検査に関すること、理事会など各種活動報告、会員動向、求人に関すること、会員からの寄稿・投稿などを、会誌・ホームページを通じ掲載・配信する。メーリング会員の登録促進を図る。

1. 会誌「滋臨技だより」の発行（年5回発行 予定）
講演会・研修会の予定、行事報告、会員からの投稿・寄稿、理事会報告、会員動向等の掲載など
2. 研修会予定表の発行（年5回発行 予定） 予定表による研修会、事業等の案内
3. ホームページによる広報活動
研修会、精度管理、事業等の案内、学会情報案内、会誌「滋臨技だより」の公開、求人情報の掲載
新着情報の掲載、研修会案内メール・求人情報案内メールの発信
4. ホームページ委員会の開催

V. 公益活動部

公益社団法人として、臨床検査の知識の普及・啓発を行い県民の健康づくりへの意識を高揚させるため、各地域の健康フェスティバルに参加する。また、日本臨床検査技師会の「臨床検査と健康・普及啓発月間」の11月には「検査と健康展」を開催する。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、県内各地域・日本臨床検査技師会のイベント実施の方針に従う。「検査と健康展」が実施の方針でない場合は何らかのがん関連イベントを行う。

企画の内容はパネル展示や配付資料を用いて、臨床検査技師の業務や当会の事業を理解していただくとともに、検査を体験することで臨床検査を身近に感じていただく。また、子供にも臨床検査技師の仕事に興味を持てるよう、簡単な検査模擬体験などを行う。

1. 健康フェスティバルへの参画（対象：県民・市民）
 - ①一地区 長浜市健康フェスティバル 日時：令和4年5月頃 会場：長浜バイオ大学
 - ②二地区 湖南市健康まつり 日時：令和4年10月頃 会場：湖南市保健センター
 - ③三地区 大津市健康フェスティバル 日時：令和4年10月中旬 会場：明日都浜大津
 - ④その他要望があり、対応可能な時
2. 滋賀レイクファミリーボランティア協力 開催日：令和4年7月（予定）開催場所（未定）
3. 第7回「検査と健康展」（対象：県民・市民）
日時：令和4年11月（予定） 場所：イオンモール草津（予定）
内容：検査と健康展（臨床検査技師紹介、がん検診・認知症検査啓発）
4. 滋賀県がん医療フォーラム協力 日時：令和5年2月 場所：未定 内容：顕微鏡体験・リーフレット配布

VI. 精度管理部

滋賀県内医療の均てん化と向上を目的に、臨床検査精度管理を実施する。

日臨技の精度管理システム JAMT-QC を活用した精度管理事業を継続する。

1. 精度管理部会代表者会議 開催日：令和4年4月、10月、令和5年1月（3回開催 予定）
2. 各部会精度管理報告会（対象：医師、会員、他） 開催：各部会にて調整
3. 令和4年度 臨床検査精度管理報告会（対象：医師、施設長、検査責任者、会員、他）
開催日：令和5年2月（予定）
4. 各部会別事業計画

免疫化学部会

【生化学項目】

施設間差の是正及び正確性、精密性の追求を目的として実施する。項目は、AST、ALT、LD、CK、ALP、 γ -GT、ChE、AMY、GLU、TP、ALB、UA、UN、CRE、T-Bil、Ca、IP、Mg、Fe、Na、K、Cl、T-CHO、HDL-C、LDL-C、TG、HbA1c、CRP、感染症（HBs 抗原・HCV 抗体・TP 抗体）、腫瘍マーカー（PSA）、甲状腺（TSH）の33項目とする。項目毎に評価を行い、目標値と乖離している施設については再度サーベイを実施する。

血液部会

- ・全血球計数、凝固検査は機器間差や試薬間差の把握・是正を目的とする。
- ・血液像は正常細胞、異常を伴う細胞及び幼若細胞鑑別について施設間差の把握・是正を目的とする。
- ・実施項目は、全血球計数（WBC、RBC、HGB、HCT、MCV、PLT、白血球分類、網状赤血球）、凝固検査（PT、APTT、FIB）、血液像（細胞分類、所見、疾患）とする。
- ・血液像は、JAMT-QC 上に写真を掲載し、細胞の分類と所見、疾患名についてサーベイを行う。
- ・評価項目は、全血球計数（WBC、RBC、HGB、HCT、MCV、PLT、白血球分類（Neutro と Lymph）、網状赤血球）、凝固検査（PT、APTT、FIB）、血液像（細胞、所見、疾患名）とする。

生理部会

生理機能に関する波形や画像等の判定基準が、検査室において一定の水準と精度が保たれていることの確認および保証を目的とする。方法はフォトサーベイとし、昨年同様 JAMT-QC を利用する。心電図、肺機能、超音波分野からの出題とする。

輸血部会

血液型、交差適合試験及び試験管法による凝集反応の判定について赤血球型検査ガイドラインに基づいた輸血検査を浸透させること、および、不規則抗体の検査症例をドライスタディー形式で実施し、消去法の実施や適切な適合血の選択ができることを目的とする。また、一定の評価に達しない施設へは指導を行い検査精度の向上を図る。

一般部会

- ・尿定性検査、便潜血検査、フォトサーベイについての評価を行う。
- ・尿定性検査は尿試験紙・測定機器間差における是正を目的とする。代表項目3項目（蛋白・糖・潜血）各2濃度について実施し、評価を行う。
- ・便潜血検査は採便手技・測定機器間差における是正を目的とする。3濃度の擬似便の配布を行い評価する。
- ・フォトサーベイ検査は尿沈渣検査、髄液検査を中心とした一般検査分野における形態検査の標準化を目的とする。JCCLS-GP1P4（尿沈渣検査法2010）に基づき、基本的な成分について出題する。設問数は11問（内、1問は教育問題）とし、髄液検査は細胞分類に関する設問を出題する。

細胞部会

各領域の基本的な症例を中心に、細胞像の捉え方および推定病変までの導き方について施設間差の有無を把握すること、また処理方法や染色法による細胞像の違いを知ることを目的とする。フォトサーベイにより行い、設問の閲覧および解答には JAMT-QC を利用する。出題範囲は婦人科領域を必須とし、その他領域も含め総合的に出題する。

病理部会

HE 染色は病理組織診断をも左右する非常に重要な染色であることから、染色までの工程を実施し、併せて特殊染色としてチールネルゼン染色を実施する予定。

微生物部会

- ・グラム染色は日常検査で見落としにはいけない菌や代表的な菌の標本を作製し、各施設にて実際にグラム染色を実施していただき、染色性および形態、推定菌名、臨床への報告コメント等について評価を行う。
- ・同定検査は食中毒などの起炎菌と血液や髄液などから検出される重要な菌を中心に出题し、同定菌名だけでなく同定過程、臨床への報告コメント等について評価を行う。
- ・薬剤感受性検査は内部精度管理株（ATCC 株）を使用し、日頃の各施設の精度管理結果と比較できるように菌株を選定する。

精度管理部門	委員	役名	氏名	所属施設
精度管理委員		委員長	元中 秀行	滋賀県立総合病院
精度管理担当理事		会長	大本 和由	済生会守山市民病院
精度管理担当理事		部長	梅村 茂人	滋賀県立総合病院
精度管理担当理事		会計	北村 友利子	公立甲賀病院
精度管理担当理事		補佐	小中 茂吉	市立野洲病院
精度管理担当理事		補佐	谷 和也	株式会社 メディック
※担当理事の任期は令和4年定期総会まで				
免疫化学部会		代表	松川 裕一	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
		副代表	谷 和也	株式会社 メディック
		副代表	足立 勇吾	大津赤十字病院
		委員	瀧井 さち子	市立大津市民病院
		委員	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
		委員	松田 哲明	大津赤十字病院
		委員	篠原 絵里	滋賀医科大学医学部附属病院
		委員	一瀬 亮介	市立大津市民病院
		委員	藤村 博和	滋賀医科大学医学部附属病院
		委員	齊藤 健太	公立甲賀病院
		委員	山本 誉	済生会滋賀県病院
		委員	前田 知広	近江八幡市立総合医療センター
		委員	井上 雄斗	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
		委員	八木 綾菜	大津赤十字病院
血液部会		代表	久保 沙織	公立甲賀病院
		委員	梅村 茂人	滋賀県立総合病院
		委員	上野山 恭平	滋賀医科大学医学部附属病院
		委員	筒川 美裕	蒲生医療センター
		委員	櫻井 太紀	彦根市立病院
		委員	片山 知恵	大津赤十字病院

生理部会	代表	黒川 陽子	彦根市立病院
	委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	金子 裕	市立大津市民病院
	委員	駒井 貴美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	松本 俊一	彦根市立病院
	委員	岩嶋 真之	長浜赤十字病院
	委員	虎谷 貴志	大津赤十字病院
輸血部会	代表	西村 好博	彦根市立病院
	委員	山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	黒木 絵莉	滋賀県立総合病院
	委員	豊川 美文	彦根市立病院
	委員	大濱 愛	済生会滋賀県病院
	委員	速水 亮一	長浜赤十字病院
	一般部会	代表	山田 真以
委員		新井 未来	済生会滋賀県病院
委員		村木 雅哉	高島市民病院
委員		植松 耕平	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
委員		朝枝 祐太	公立甲賀病院
委員		西村 さとみ	長浜赤十字病院
委員		余根田 直人	済生会滋賀県病院
細胞部会	代表	吉田 章子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	田口 一也	市立大津市民病院
	委員	山内 盛正	長浜赤十字病院
	委員	重野 恭子	近江八幡市立総合医療センター
	委員	山口 大	滋賀医科大学医学部附属病院
病理部会	代表	水上 利嗣	株式会社 TNR 病理センター
	委員	前田 賢矢	市立大津市民病院
	委員	大森 康旨	大津赤十字病院
	委員	林 裕司	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	北川 勇一	近江八幡市立総合医療センター
	委員	西海 由紀美	淡海医療センター
微生物部会	代表	福田 峻	彦根市立病院
	委員	元中 恵	済生会滋賀県病院
	委員	栗村 浩二	市立大津市民病院
	委員	菅沼 瑞穂	滋賀県立総合病院
	委員	塚口 扶美枝	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	向井 理紗	近江八幡市立総合医療センター

Ⅶ. 学術部

臨床検査技師の生涯教育を推進するために、講演会・研修会・学会を開催する。基礎的および専門的な知識・技術の習得に加えて、多職種連携を見据えて今後さらに活躍できるスキルを持ち合わせた臨床検査技師の養成を目指す。

1. 学術部門長会議 年2回開催（令和4年4月、11月開催予定）
2. 滋賀医学検査編集委員会会議 年1回開催
3. 学術論文雑誌「滋賀医学検査」の発刊
4. 第45回滋賀県医学検査学会（第2地区担当）
開催日：令和5年2月または3月 場所：未定
5. 学術部研修会
 - 1) 講演会：甲状腺疾患について 日臨技生涯教育推進研修会
開催日：令和4年10月（予定） 開催場所：Zoom（予定）
講師：未定
6. 学術部門活動
 - (1) **臨床免疫化学部門**

臨床に貢献できる技師を目指し、免疫化学検査における知識の習得に加え、検査技師として日常業務+αの貢献するためにどのようなことが出来るのか参加者とともに考えられる研修会を提供する。

 - 1) 内容 血液ガス関連
開催日 令和4年7月 開催場所 未定
講師 シーメンス学術担当者
 - 2) 内容 免疫化学基礎セミナー 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 令和4年8月 開催場所 未定
講師 ① ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 学術担当者
② 他府県技師
 - 3) 内容 検体検査の品質保証について 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 令和4年9月 開催場所 未定
講師 ① シスメックス株式会社 学術担当者
② 元中 秀行 技師（滋賀県立総合病院）
 - 4) 内容 検査センターにおける生化学・免疫検査を知る
開催日 令和4年10月 開催場所 未定
講師 ①（株）メディック担当者
 - 5) 内容 肝炎医療コーディネーター関連
開催日 令和4年11月 開催場所 未定
講師 ① 滋賀県担当者
② 県内または他府県技師（予定）
 - 6) 内容 アルツハイマー関連
開催日 令和5年1月 開催場所 未定
講師 ① 藤村 博和 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）
 - (2) **臨床生理部門**

生理検査の基礎を学び、確かな生理検査技術の共有を目指す。

 - 1) 内容 心電図基礎①
開催日 令和4年6月 開催場所 Web
講師 県内臨床検査技師
 - 2) 内容 心電図検査②
開催日 令和4年6月 開催場所 Web
講師 県内臨床検査技師
 - 3) 内容 ABIについて
開催日 令和4年7月 開催場所 県内施設
講師 県内臨床検査技師
 - 4) 内容 心エコー&腹部エコーのデモンストレーション 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 令和4年9月 開催場所 県内施設
講師 県内臨床検査技師、県外臨床検査技師
 - 5) 内容 血管エコー取り方デモンストレーション 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 令和4年11月 開催場所 県内施設

- 講師 県内臨床検査技師、県外臨床検査技師
- 6) 内容 神経伝導速度について 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和5年1月 開催場所 県内施設
 講師 医師
- (3) **臨床血液部門**
 血液検査についての最新の情報や知見を学習し職場へと持ち帰ってもらい、日々のルーチンに活かしていただけるようにするとともに、会員同士の交流・情報交換の場を提供することを目的とする。
- 1) 内容 凝固検査
 開催日 令和4年6月18日(土)14:00～ 開催場所 未定
 講師 未定
- 2) 内容 血液形態検査 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年9月10日(土)14:00～ 開催場所 未定
 講師 未定
- 3) 内容 症例検討会
 開催日 令和4年12月3日(土)14:00～ 開催場所 未定
 講師 未定
- 4) 内容 遺伝子関係の内容(遺伝子・染色体部門合同研修会) 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和5年2月11日(土)14:00～ 開催場所 未定
 講師 未定
- (4) **病理細胞部門**
 病理・細胞検査業務に必要な知識の取得・技術の向上を目的とする。
- 1) 内容 動画で学ぶ病理関連技術:滋賀版 Ver.2～包埋と薄切～ 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 仮)令和4年6月25日(土)13:00～ 開催場所 Web開催
 講師 県内技師、県内技師、県内技師
- 2) 内容 画像を読み解く(X線・CT・MRI・エコー画像) 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 仮)令和4年8月27日(土)13:00～ 開催場所 Web開催
 講師 県内医師、県内技師
- 3) 内容 精度管理標本検討会 臨床検査技師による評価
 開催日 仮)令和4年10月1日(土)13:00～ 開催場所 長浜バイオ大学
 講師 水上 利嗣 技師(株式会社TNR病理センター)
 吉田 章子 技師(独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院)
- 4) 内容 呼吸器領域における病理検査を学ぶ 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 仮)令和4年12月3日(土)13:00～ 開催場所 Web開催
 講師 メーカー学術担当者、県外医師、県外技師、県内技師
- (5) **臨床一般部門**
 日常業務に必要なとなる基礎的および専門的な知識・技術の習得を目的に研修会を開催する。また会員同士の交流・情報交換の場としてだけでなく、今後の安定的な技師会活動のための新たな人材発掘や育成を目的とする。
- 1) 内容 ① 教えて! 認定一般検査技師 日臨技生涯教育推進研修会
 ② 知っておきたい各種ガイドライン
 開催日 令和4年5月(予定) 開催場所 Webセミナー
(技師会会議室)
 講師 ① 山田 真以(彦根市立病院)
 ② アークレイマーケティング株式会社 学術担当(予定)
- 2) 内容 尿沈渣検査 基礎編(標本作成と基礎成分)
 開催日 令和4年7月(予定) 開催場所 草津市民交流プラザ
 講師 新井 未来(済生会滋賀県病院)
- 3) 内容 尿沈渣検査 中・上級編 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年8月(予定) 開催場所 草津市民交流プラザ
 講師 山田 真以(彦根市立病院)
- 4) 内容 症例から学ぶ尿検査 その1
 開催日 令和4年11月(予定) 開催場所 草津市民交流プラザ
 講師 新井 未来(済生会滋賀県病院)

- 5) 内 容 体腔液検査
 開催日 令和5年1月(予定) 開催場所 Webセミナー
 (技師会会議室)
 講 師 県外講師
- (6) **輸血細胞治療部門**
 輸血検査の基礎的な講習会や実技講習会を開催する。また、滋賀県下の施設で安全な輸血医療が行われるために、輸血療法全般に関する学術講演会を開催するほか、チーム医療の観点から他職種を交えての公開研修会も開催する。
- 1) 内 容 輸血検査基礎講習会 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年5月15日(日)14:00~ 開催場所 市立大津市民病院
 講 師 輸血細胞治療部門委員ほか
- 2) 内 容 輸血検査実技講習会
 開催日 令和4年7月3日(日)9:00~ 開催場所 長浜バイオ大学
 講 師 輸血細胞治療部門委員ほか
- 3) 内 容 輸血医療学術講演会 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年9月10日(土)14:00~ 開催場所 未定
 講 師 未定
- 4) 内 容 輸血検査学術講演会 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年11月26日(土)14:00~ 開催場所 未定
 講 師 輸血検査システム会社 広報担当者
- 5) 内 容 輸血医療学術講演会
 開催日 令和5年1月28日(土)14:00~ 開催場所 未定
 講 師 未定
- (7) **検体総合管理部門**
 「顔の見える臨床検査技師」を目指し、チーム医療参画の質的向上を図ることを目的とする。さらに多職種連携を図るため、様々な職種の方との情報交換の場を提供する。
- 1) 内 容 法医学と臨床検査 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年11月頃 開催場所 調整中
 講 師 滋賀医科大学 社会医学講座 法医学部門 東條 美紗 先生
- (8) **臨床微生物部門**
 微生物検査業務に不可欠なグラム染色から抗酸菌検査までの知識と技術習得を目標とし技術向上を目指す。
- 1) 内 容 CLSIの変更点について
 開催日 令和4年5月予定 開催場所 未定
 講 師 栄研化学学術部
- 2) 内 容 グラム染色について 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年6月予定 開催場所 未定
 講 師 未定
- 3) 内 容 結核関連について 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年9月予定 開催場所 未定
 講 師 未定
- 4) 内 容 腸内細菌科細菌について
 開催日 令和4年12月予定 開催場所 未定
 講 師 未定
- (9) **遺伝子・染色体部門**
 ここ最近、がん遺伝子パネル検査の保険適応に伴う急激な普及や、がんゲノム医療の急激な膨張に加え、新型コロナウイルス感染症のPCRをはじめとした検査の拡大。急激な変化に伴い現場では混乱や人材不足の問題も生じている。研修会を通じて、会員たちが一堂に会し、出会い、相互に情報交換が出来る機会の場になればと思う。
- 1) 内 容 がんゲノム医療の最新トピックス 日臨技生涯教育推進研修会
 開催日 令和4年10月頃(予定) 開催場所 Zoom 配信
 講 師 未定

2) 内 容 臨床血液部門との合同研修会
 開催日 令和5年2月頃(予定)
 講 師 未定

開催場所 Zoom 配信(未定)

学術部門 委員	役名	氏名	所属施設
臨床免疫化学部門	部門長	松田 哲明	大津赤十字病院
	副部門長	一瀬 亮介	地方独立行政法人 市立大津市民病院
	副部門長	藤村 博和	滋賀医科大学医学部附属病院
	会計	齊藤 健太	地方独立行政法人 公立甲賀病院
	委員	元中 秀行	滋賀県立総合病院
	委員	松川 裕一	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	谷 和也	株式会社メディック
	委員	服部 はづき	市立長浜病院
	委員	上見 小百合	長浜赤十字病院
	委員	井上 雄斗	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
臨床生理部門	部門長	中島 辰也	社会医療法人誠光会 淡海医療センター
	副部門長	森 真奈美	滋賀県立総合病院
	副部門長	栗本 明典	済生会滋賀県病院
	会計	駒井 貴美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	金子 裕	市立大津市民病院
	委員	増田 智子	彦根市立病院
	委員	鮎川 宏之	滋賀県立総合病院
	委員	森 亘平	市立大津市民病院
	委員	高橋 和也	長浜赤十字病院
	委員	虎谷 貴志	大津赤十字病院
臨床血液部門	部門長	橋口 篤	大津赤十字病院
	副部門長	中西 良太	滋賀医科大学医学部附属病院
	会計	中川 和美	社会医療法人誠光会 淡海医療センター
	委員	梅村 茂人	滋賀県立総合病院
	委員	田邊 正喜	彦根市立病院
	委員	筒川 美裕	医療法人社団昂会 蒲生医療センター
	委員	中川 美波	長浜赤十字病院
	委員	阿部 彩香	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
病理細胞部門	部門長	土田 弘次	長浜赤十字病院
	副部門長	森口 裕紀	公立甲賀病院
	会計	稲葉 洋美	滋賀県立総合病院
	委員	前田 賢矢	市立大津市民病院
	委員	谷村 満知子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	古賀 一也	市立長浜病院
	委員	吉田 桂子	自宅
	委員	豊川 純史	彦根市立病院
臨床一般検査部門	部門長	新井 未来	済生会滋賀県病院
	副部門長	山田 真以	彦根市立病院
	会計	植松 耕平	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院

	委員	村木 雅哉	高島市民病院
	委員	林 裕司	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	早寄 邦子	市立長浜病院
	委員	八田 美咲	滋賀県立総合病院
	委員	秋井 啓輔	滋賀県立総合病院
輸血細胞治療部門	部門長	山中 博之	近江八幡市立総合医療センター
	副部門長	小川 久美子	長浜赤十字病院
	会計	三島 賀美	市立大津市民病院
	委員	村島 智	社会医療法人誠光会淡海医療センター
	委員	吉田 正明	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	森野 真平	大津赤十字病院
検体総合管理部門	部門長	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
	副部門長	椿野 悦子	BML 滋賀営業所
	会計	赤井 充	長浜市立湖北病院
	委員	小森 悠美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
臨床微生物部門	部門長	近澤 秀己	近江八幡市立総合医療センター
	副部門長	木下 愛	滋賀医科大学医学部附属病院
	会計	加藤 香	公立甲賀病院
	委員	元中 恵	済生会滋賀県病院
	委員	福田 峻	彦根市立病院
	委員	菅沼 瑞穂	滋賀県立総合病院
	委員	西野 広将	長浜赤十字病院
遺伝子・染色体部門	部門長	大森 康旨	大津赤十字病院
	副部門長	植村 宗弘	滋賀県立総合病院
	会計	岩本 望	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	橋口 篤	大津赤十字病院
	委員	入野 保	自宅

VIII 事業予算

